

## 主な登場人物とキャスト

### いち子 / 橋本愛さん (主人公)

都会の生活で自分の居場所が見付けられず、生まれ育った実家に戻る。田舎に戻ったことを「他人と向き合うことから逃げているんじゃないか」と負い目に感じているが、友人のキッコやユウ太、近隣の住民たちとの暮らしの中で少しずつ成長していく

### キッコ / 松岡茉優さん

いち子の一番の友人。お互い思ったことを話せるほどの中ではあるが、たまにケンカも。二人で料理を食べているシーンが多数

### ユウ太 / 三浦貴大さん

いち子の2歳年下の幼なじみ。いち子と同じく、田舎に最近戻ってきた。やたらと心に響くことを言う

### シゲユキ / 温水洋一さん

近所のキャンプ場の管理人。たまに、いち子たちと料理を作る。作中でいち子は、彼以外の集落の住民とも食を通して交流

### 福子 / 桐島かれんさん

いち子の母親。恋人らしき外国人と家を出たようだが、作中では多く語られない。父は作中に登場せず、どうやら女手ひとつでいち子を育てたようだ。非常に生活力があり、いち子にさまざまな生活の知恵や料理を教えるが、平気で嘘の知識を教えることも



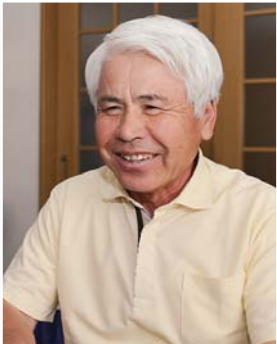
住民が協力してみんなの食事を準備（8月8日）

江刺エキストラの会

菅原勝幸 副会長（66）

### Profile

すがわら・かつゆき◎同会が発足した平成9年3月から「炎立つ」をはじめ、エキストラとして多くのロケに参加。今回、現代劇は初めての経験で、お祭りの場面に夫婦役の設定でエキストラ出演



大森行政区

菅原英夫 区長（71）

### Profile

すがわら・ひで◎映画の制作部から声を掛けられエキストラとして出演。そのほか、行政区長として住民の取りまとめ役として協力。今後の関連イベントにおいても大森地区のまとめ役に

原作から映画、そしてロケと全て衣川区を中心に市内が舞台となった「リトル・フォレスト」。行政区長の英夫さ

## 衣川区大森をPR

向け、あかりさんが所属する大森神楽保存会の会員と共に橋本愛さんが稽古。演技にも地域の力が生かされました。

また、神楽シーンの撮影に向け、あかりさんが所属する大森神楽保存会の会員と共に橋本愛さんが稽古。演技にも地域の力が生かされました。

今回は、取材にに応じてくれた皆さんは、一様に生き生きとしていました。「自分の住む地域が全国に発信される」と

## 取材を終えて――

めました。

今回の取材を終えて、改めて感じたのは、大森地区の四季の風景、人が生きていく上での営みや「食」の描写から、この映画を観る人が何かを感じてくれたら――と遠くを見つめていました。

必要なのは、若い人がもう少し増えれば思っています」と語る勝幸さんは「今回のロケは、初めてエキストラに参加した人も多かったと思います。これを契機に、エキストラの会に登録してくれる人が増えるといいですね」と期待

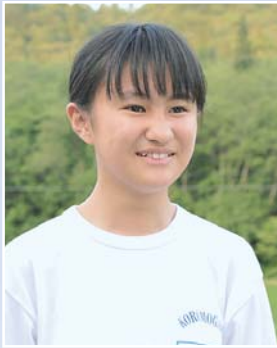
壁井優太郎さん（25）は、大森地区の皆さんが話してくれたように、大森地区だけでなく衣川区、さらに市全体の活性化につながってほしい。そして多くの人が奥州市を訪れてほしい」と――。その思いは、必ず市の発展につながっていくものと信じています。

（株）ロボット

壁井優太郎さん（25）

### Profile

かべい・ゆうたろう◎鹿児島県出水市出身。映画の制作部門に携わる。25年6月から1年ほど衣川区に暮らし、地元協力者との調整に奔走。撮影場所の選定やスタッフ・キャストの食事確保など担う



大森神楽保存会

佐藤あかりさん（12）

### Profile

さとう・あかり◎市立衣川中学校の1年生。バレエ部に所属。主演の橋本愛さんが演じる神楽の場面に向け、一緒に神楽の稽古を行った。夏編の回想シーンでは、主役の友人役を演じる

エキストラのみなならず、セリフを伴っての出演も多くありました。「大森でロケをする」と聞いたとき、とても驚きました」と興奮したことを思い

## 地区住民も出演

映画には多くの市民が出演。エキストラのみならず、セリフを伴っての出演も多くありました。「大森でロケをする」と聞いたとき、とても驚きました」と興奮したことを思い

大森地区住民

小原祐治さん（74）

### Profile

おばら・ゆうじ◎大森地区住民の中でも、原作者の漫画家・五十嵐大介さんと親交が最も深い。撮影時は農作業の指導や撮影場所、資材・器材の提供を行った。エキストラとしても出演



## 大森地区で生活した原作者

漫画家の五十嵐大介さんは、10年ほど前に3年間、大森地区で生活しました。この体験をもとに描いた漫画が、この映画の原作「リトル・フォレスト」です。

大森ゆずりはの会

菅原智さん（79）

### Profile

すがわら・ちえ◎撮影場所に自宅を提供し協力。ロケ当日は、スタッフ・キャストのみならず、エキストラの食事也会の仲間と共に準備し、提供。秋編「栗の渋皮煮」の場面では、セリフを伴って出演



## 主なロケ地のご紹介

| No. | 場所          | シーン    | 住所        |
|-----|-------------|--------|-----------|
| ①   | 大森川上流       | ミズの採取  | 衣川区上大森    |
| ②   | 大森川頭首工脇     | 田植え・収穫 | 衣川区下大森    |
| ③   | ふるさと自然塾釣り堀  | イワナ釣り  |           |
| ④   | 菅原アサ子さん宅    | キッコの家  |           |
| ⑤   | 旧大森分校       | 祭り、餅つき |           |
| ⑥   | 菅原智さん宅      | 栗の渋皮煮  | 衣川区長裏     |
| ⑦   | 北沢橋付近       | くるみ拾い  | 前沢区字平前    |
| ⑧   | スーパー        | アルバイト先 | 前沢区生母字前野  |
| ⑨   | 南在青少年会館付近   | いち子の家  | 水沢区佐倉河字石橋 |
| ⑩   | ディスカウントショップ | 買い物    |           |

